



インストラクション

94100152

2021-02-09



プライマリーアンプ取り付けキット-TRIGLIDE (部品番号 76000976および76001046)

表1。

RockfordFosgate®社製のハーレーダビッドソンオーディオ		
キット	推奨ツール	スキルレベル
76000976, 76001046	安全メガネ、トルクレンチ、パワードリル、ドリルビットセット、マスキングテープ、デバリグツール、イソプロピルアルコール、清潔なシヨップラグ	

キット内容

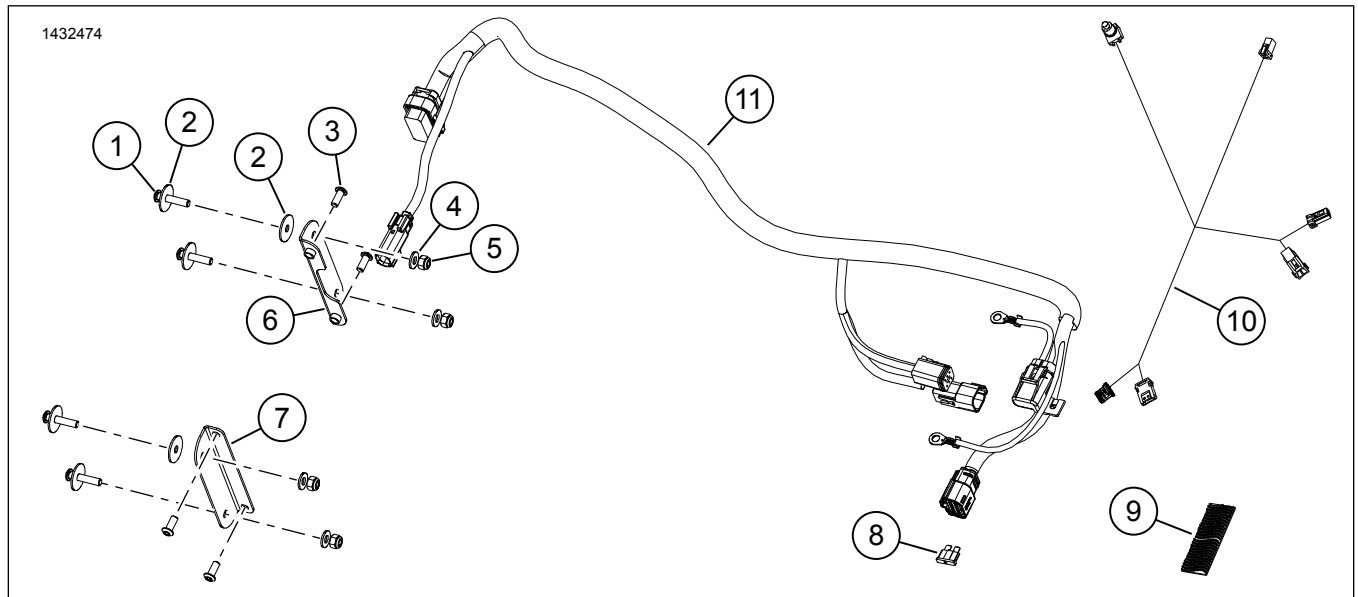


図1。交換用パーツ: プライマリーアンプキット

表2。交換用パーツ一覧: プライマリーアンプキット

<input checked="" type="checkbox"/>	アイテム	数量	説明	部品番号	注記:
<input type="checkbox"/>	1	4	スクリュー、ロング	2513	
<input type="checkbox"/>	2	6	ワッシャー、大型	6036	
<input type="checkbox"/>	3	4	スクリュー、ショート	926	
<input type="checkbox"/>	4	4	ワッシャー、小型	6110	
<input type="checkbox"/>	5	4	ロックナット	7686	
<input type="checkbox"/>	6	1	左アンプマウント	別売りなし	
<input type="checkbox"/>	7	1	右アンプマウント	別売りなし	
<input type="checkbox"/>	8	1	ヒューズ、40アンプ	72371-95	
<input type="checkbox"/>	9	1	デュアルロック	76434-06	
<input type="checkbox"/>	10	1	Bluetooth ドングルハーネス	69202657	
<input type="checkbox"/>	11	1	アンプワイヤーハーネス	別売りなし	

注記

車両からアイテムを取り付けたり取り外したりする前に、全ての内容物がキット内にあることを確認します。

概略

注記

新しく取り付けられたオーディオシステムとスピーカーは、ハーレーダビッドソンのオーディオアプリを使っていない、またはハーレーダビッドの公認ディーラーで設定されていない場合、オーディオを再生しません。

注記

様々なジェネレーションのハーレーダビッドソン車両用スピーカー、アンプ、配線が、一緒に動作するように設計またはテストされていません。適合の推奨事項についてはP&Aカタログを参照し、最適なパフォーマンスと互換性を確保するために販売代理店にご相談ください。

Bluetooth ドングルはオーディオ通信コンポーネントです。H-Dオーディオアプリと組み合わせることで、アンプやスピーカーチャンネルの割り当て、追加のイコライザーで周波数範囲を広げて、音質を高めることができます。ドングルは、お使いの携帯電話と車両用ラジオ間の通信デバイスとして使用できません。

ハーレーダビッドソンの販売代理店での技術者による取り付けをお勧めします。

適合モデル

*モデルの適合性については、純正 P&A カタログまたはwww.harley-davidson.comのパーツ&アクセサリページ(英語版のみ)をご覧ください。

下記のページで入手できる最新版のインストラクションシートを必ず使用してください。h-d.com/isheets

ハーレーダビッドソン社のカスタマーサポートセンター(1-800-258-2464 (米国内のみ)または1-414-343-4056)にお問い合わせください。

電気系統の過負荷



電気系統アクセサリを取り付ける場合、影響を受ける回路を保護するヒューズまたは回路ブレーカーの最大アンペア数を超えないよう注意してください。最大アンペア数を超えると、電気的な不具合が生じ、死亡したり重傷を負う場合があります。(00310a)

注記

電気アクセサリを装着し過ぎると、車両の充電システムに過剰な負荷がかかる可能性があります。複数の電気系統アクセサリが同時に作動し、それらの消費電流量が車両の充電システムで供給できる電流量の総量を超えた場合、バッテリーが放電し、車両の電気系統に損傷を与えるおそれがあります。(00211d)

このアンプには、電気系統から最大で8Aの追加電流が必要です。

取り付け要件

ハーレーダビッドソンオーディオアプリをダウンロードしてください。

このキットは、RockfordFosgate®を搭載した他のハーレーダビッドソンオーディオキットと組み合わせて使用してください。

これらのキットは、2014年以降のハーレーダビッドソンオーディオシステムでのみご使用になれます。

これらのアイテムは、ハーレーダビッドソン販売代理店でご購入いただけます。

- ・ 2014年以降のTrike:ハーレーダビッドソンパワーエクステンションハーネス(部品番号69200921)の別途購入が必要になる場合があります。複数の電気系統のアクセサリが車両に取り付けられている場合にこれを使用します。
- ・ 2014年以降のTouring: 取り付けのためには、ハーレーダビッドソンプライマリアンブとドングルキット(部品番号76000997)を別途購入していただく必要があります。

▲警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

ハーレーダビッドソンの販売代理店で技術者による取り付けをお勧めします。

準備

注記

この取り扱い説明書はサービスマニュアルの記載情報を参照しています。このキットを取り付けるには、該当する年式/モデルのサービスマニュアルが必要です。マニュアルはハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店で入手できます。

1. シートを取り外します。サービスマニュアルを参照してください。
2. サイドカバーを取り外します。サービスマニュアルを参照してください。
3. メインヒューズを取り外します。サービスマニュアルを参照してください。
4. パッセンジャークラブレールを取り外します。サービスマニュアルを参照してください。
5. ボディを取り外し、保護パッド上に配置します。フェンダーとTour-Pakは、ボディに取り付けたままにできます。サービスマニュアルを参照してください。

トランク

1. 図2を参照してください。アンブマウントブラケットを取り付ける。
 - a. ブラケット(6, 9)をアンブ(3)に取り付けます。
 - b. スクリュー(4)を取り付けます。締め付ける。
トルク: 5 N·m (44 in-lbs) アンブマウントブラケットスクリュー
2. Trikeのボディにドリルで穴を開けます。
 - a. 4つの上げられたパッドの上にブラケットのついたアンブを配置します。
 - b. コネクタを左方向に配置します。
 - c. 下の穴を下のパッドの中心に合わせます。
 - d. 穴の位置に印をつけます。

- e. ブラケット付きアンブを取り外します。
- f. 9/32インチ(7.2mm)の穴を4か所開けます。

3.

注記

車両の左側に向けてアンブコネクタが取り付けられていることを確認します。

図2を参照してください。ブラケット付きアンブを取り付ける。

- a. 4つの上げられたパッドの上にブラケット(6, 9)のついたアンブ(3)を配置します。
- b. 上部スクリュー(1)に2つの大型ウォッシャー(2)を取り付けます。
- c. 下部スクリュー(1)に1つの大型ウォッシャー(2)を取り付けます。
- d. トランクの内側からスクリューを取り付けます。
- e. トランクの外から小型ウォッシャー(7)とナット(8)を取り付けます。締め付ける。

トルク: 11-12 N·m (97-106 in-lbs) アンブマウントブラケットナット

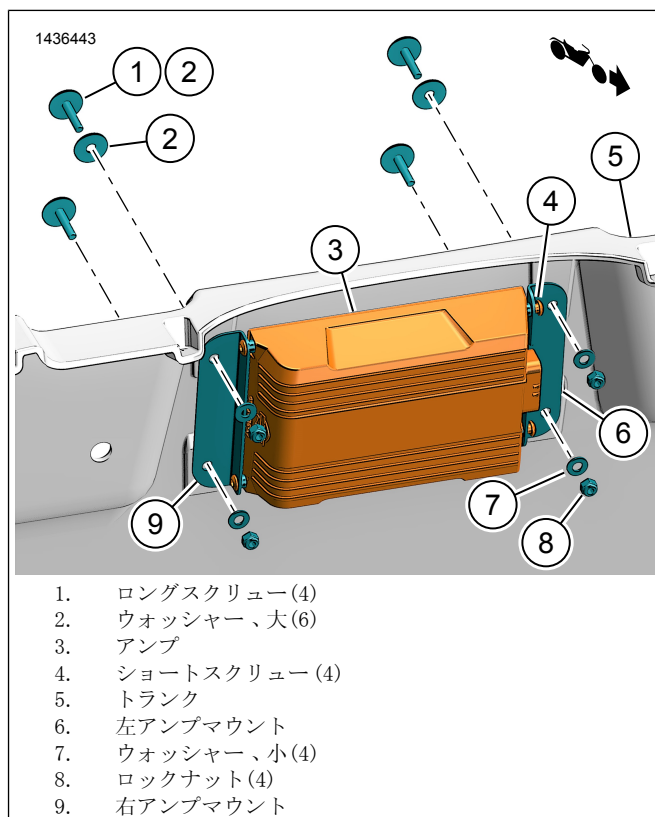


図2. アンブマウントブラケット

ワイヤーハーネス

1. 図3を参照してください。コネクタ[149B]をアンブに接続する。
2. ワイヤーハーネスをフレームに沿って取り回します。
 - a. 車両前方から始めます。

- b. ケーブルストラップを使用すると、ハーネスがゆるやかに取り付けられます。
 - c. ケーブルストラップをきつく締めないようにしてください。
3. 「図4」または「図5」を参照してください。バッテリーボックス領域の後ろにハーネスブランチコネクタ(3,4)を取り回します。
4. 2014-2016年式モデル:
- a. 左側キャディにデータリンクコネクタ[91A]を配置します。
 - b. ロッキングタブを持ち上げる。左側キャディの外に、ついているコネクタと一緒にBCMをスライドさせます。
- 注記
- コネクタはボディコントロールモジュール(BCM)から取り外さないでください。BCMコネクタの接続を外す必要がある場合は、メインヒューズが取り外されていることを確認してください。
- c. キャディからコネクタ[91A]を取り外します。
 - d. ウェザーキャップをコネクタ[91A]から取り外します。
 - e. 図4を参照してください。アンプハーネスのグレースOCKETハウジング[91B](12)を車両コネクタ[91A]に接続します。
 - f. 外部ハーネスから[91B]の上に[91A](13)を配置します。ケーブルストラップで固定します。
 - g. 車両[91A]から外部ハーネス「91A」にウェザーキャップを交換します。
 - h. 左側キャディに接続されたコネクタを使用してBCMを取り付けます。
5. 2017-2018年式モデル:
- a. 図3を参照してください。右側カバー領域の近くに車両コネクタ[319A]と終端抵抗キャップを配置します。
 - b. 図5を参照してください。コネクタ[319A](3)と[319B](4)を[349B](7)に右側カバーに向けて配線します。
 - c. アンプハーネスコネクタ(3と4)を車両に接続します。
 - d. アンプハーネス[319A]から車両[319B]へ。
 - e. アンプハーネス[319B]から終端抵抗キャップ[319A]へ。
6. 2019年式以降のモデル:
- a. 図3を参照してください。右側カバー領域の近くに車両コネクタ[319A]と終端抵抗キャップを配置します。
- b. 図5を参照してください。パッセンジャーシートの下にコネクタ[319A](3)と[319B](4)を配線します。ケーブルストラップを外して車両の後部に向かってブランチを取り回します。
 - c. アンプハーネスコネクタ(3と4)を車両に接続します。
 - d. アンプハーネス[319A]から車両[319B]へ。
 - e. アンプハーネス[319B]から終端抵抗キャップ[319A]へ。
7. 図3を参照してください。バッテリーの前と右側のカバーに向かってアイテム5-9を配線します。
8. マイナスバッテリーワイヤー(6)を接続します。
9. プラスバッテリーワイヤー(5)を接続します。
10. ケーブルストラップ付きのアンプヒューズホルダー(8)を固定します。
11. 図3を参照してください。フレームの左側にアンプコネクタでハーネスを取り回します。
12. 注記
Trikeのボディが完全に取り付けられると、アンプコネクタにアクセスできません。
- 車両にボディを取り付けます。サービスマニュアルを参照してください。
- a. [149B]をアンプに接続します。
13. ヒューズ(9)をヒューズホルダー(8)に取り付けます。
14. 必要に応じてケーブルストラップで残りのハーネスを固定します。

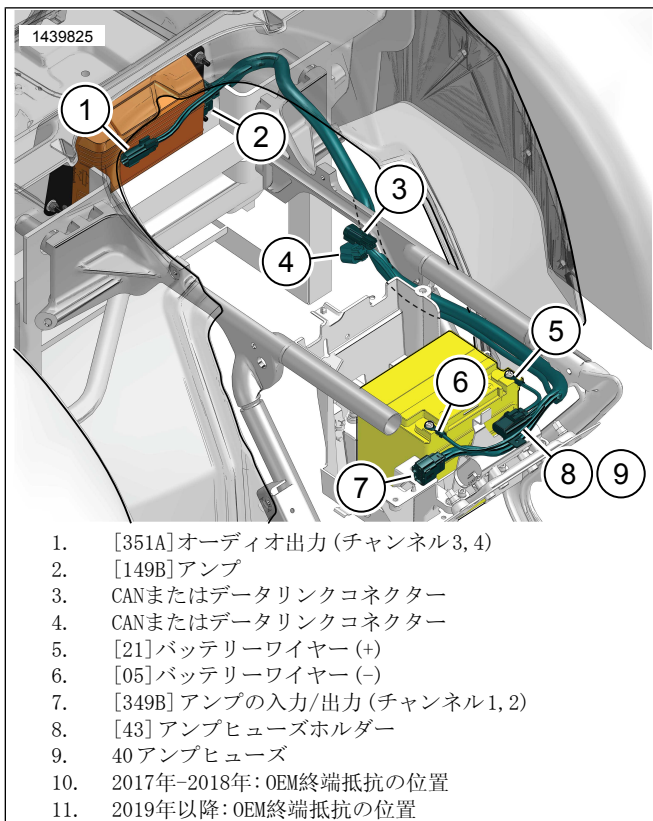


図3。アンプワイヤーハーネスの取り回し

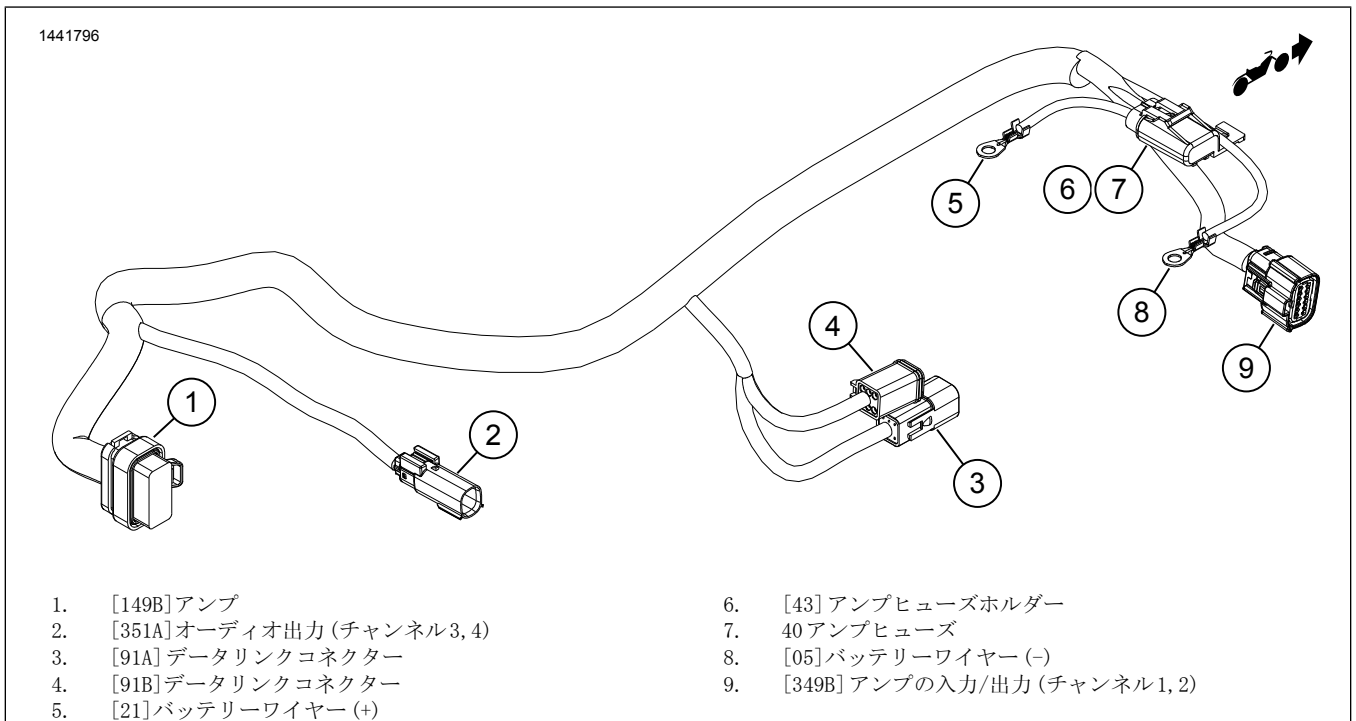
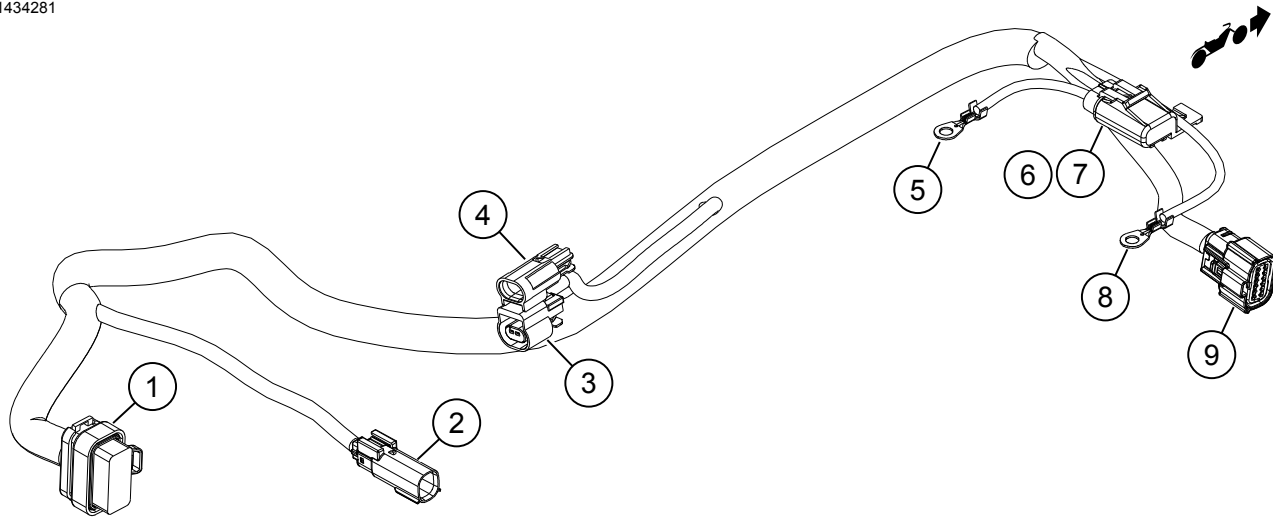


図4。アンプハーネス (2014年-2016年)



- | | |
|----------------------------|------------------------------|
| 1. [149B]アンプ | 6. [43]アンプヒューズホルダー |
| 2. [351A]オーディオ出力(チャンネル3,4) | 7. 40アンプヒューズ |
| 3. [319B]CAN | 8. [05]バッテリーワイヤー(-) |
| 4. [319A]CAN | 9. [349B]アンプの入力/出力(チャンネル1,2) |
| 5. [21]バッテリーワイヤー(+) | |

図5. アンプハーネス(2017年以降)

Bluetooth ドングルハーネス(2014年以降)

注記

この手順は、CV0モデルには適用されません。

1. 図6を参照してください。フェアリングの下でBluetoothドングルハーネスを取り回して設置します。
2. 車両のコネクターを配置します：[22-1]と[299]。
 - a. コネクターの接続を外します。
3. Bluetoothドングルハーネスを車両に接続します。
 - a. [22-1A]から[22-1B]。
 - b. [22-1B]から車両フェアリングハーネス「22-1A」右ハンドコントロール。
 - c. [299B]から[299A]

注記

必要に応じて、部品番号69200921延長ハーネスを使用します。

4. Bluetoothドングルハーネス(2)にBluetoothドングル(1)を接続します。
 - a. [353B]
 - b. デュアルロックテープでフェアリングサポート構造にドングル(1)を固定します。

5. 注記

新しいBluetoothデバイスが追加されたり、システムコンポーネントが故障した場合でない限り、車両から

Bluetoothコンポーネントへのペアリングは一度だけにしてください。

Bluetoothドングル(1)は、一度に1つのモバイルデバイスに対してのみペアリングできます。ドングルは、オーディオアプリによって、またはハーネス上にあるペアスイッチ(7)を押すことで、ペアリングが解除できます。

車両運転中に誤って作動しないところにペアスイッチ(7)を取り付けます。

ペアリングスイッチ(7)を取りまわして固定します。

- a. ステアリングヘッド付近のフェアリングの内側。

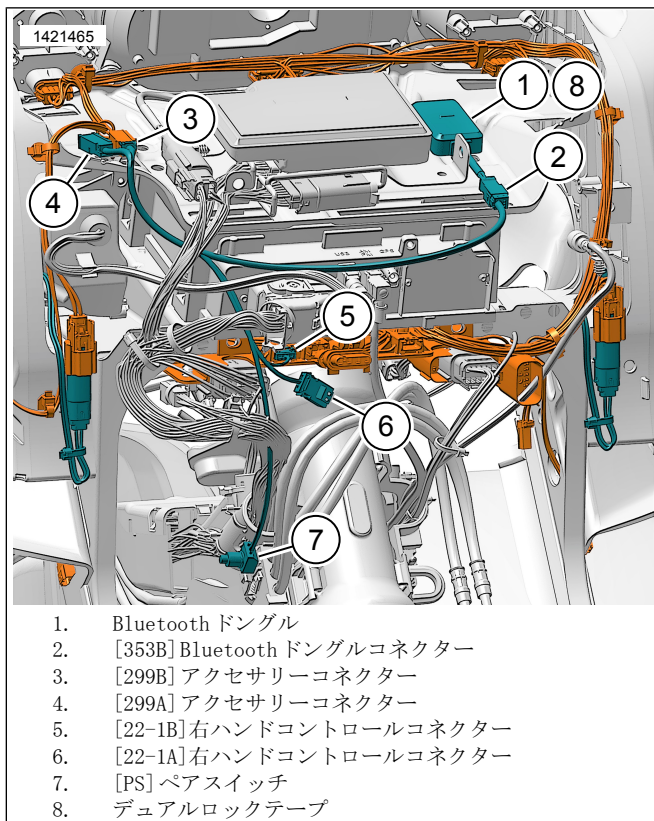


図6。フォークマウントフェアリングBluetoothドングルハーネス(2014年以降)

スピーカー接続

チャンネル1および2(フェアリング)

1. キットに関する配線および接続については、フェアリングスピーカーの取り付けキットを参照してください。
2. チャンネル1: 左フェアリングスピーカー。
3. チャンネル2: 右フェアリングスピーカー。
4. フェアリングスピーカーワイヤーハーネスを外部ハーネス[349B]に接続します。

チャンネル3と4(Tour-Pak)

1. キットに関する配線および接続については、適切なスピーカーの取り付けキットを参照してください。
2. チャンネル3: 左スピーカー。
3. チャンネル4: 右スピーカー。
4. Tour-Pakワイヤーハーネスを外部ハーネス[351A]に接続します。

表3。アンプチャンネルの設定

設定	チャンネル	フェアリングスピーカー	サドルバッグスピーカー	ツアーパックスピーカー	フェアリングロアスピーカー
プライマリアンプ TriGlide	1と2	X			
	3と4		未実施	X	未実施

アプリのセットアップ

注記

新しいBluetoothデバイスが追加されたり、システムコンポーネントが故障した場合でない限り、車両からBluetoothコンポーネントへのペアリングは一度だけにしてください。

Bluetoothドングルは、1度に1つのモバイルデバイスとだけペアリングできます。ドングルは、オーディオアプリによって、またはハーネス上にあるペアリングスイッチを押すことで、ペアリングが解除できます。

1. [Unresolvedgraphiclink\(id=40116-100120\)](#) オーディオシステムへのアクセス。
 - a. デバイス(1)とシステムをペアリングします。
 - b. アプリメニュー(2)にアクセスして、車両のサウンドシステムを設定します。
2. [Unresolvedgraphiclink\(id=40116-100121\)](#) メインメニュー画面。
 - a. メインメニューアイコン(1)。
 - b. セキュリティ用の個人識別番号(PIN)(2)をリセットまたは変更します。

- c. システム(3)の編集および名前の変更を行います。
- d. メインメニューをバイクの写真(4)を使用してカスタマイズします。
- e. Bluetooth接続インジケータ。インジケータ上にスラッシュが表示されている場合: 接続なし(5)。
3. [Unresolvedgraphiclink\(id=40116-100122\)](#) 設定メニュー画面。
 - a. メニューアイコン(1)を設定します。
 - b. iSheetのQRコード(2)のスキャンに使用します。
 - c. Stage 1または2スピーカー、スピーカー位置、およびスピーカー位置割り当てのためのホワイトノイズを手動で設定します。
4. [Unresolvedgraphiclink\(id=40116-100123\)](#) イコライザー設定画面。
 - a. イコライザー設定アイコン(1)
 - b. 7バンドイコライザー(2)の周波数を調整します。

- c. イコライザー選択内容(3)をカスタマイズまたはプリセットします。
5. [Unresolvedgraphiclink\(id=40116-100124\)](#) 診断メニュー画面。
- a. 診断メニューアイコン(1)に、サウンドシステムのステータスが表示されます。
 - b. スピーカーのテスト画面(2)を開きます。
 - c. コンポーネントの修理後に、スピーカーおよびアンプのステータス(3)を更新します。
 - d. ホワイトノイズ(4)と動作をテストするスピーカーを選択します。
 - e. 診断メニュー画面(5)に戻ります。

完成

1. パッセンジャーグラブレールを取り付けます。サービスマニュアルを参照してください。
2. メインヒューズを取り付ける。サービスマニュアルを参照してください。
3. サイドカバーを取り付けます。サービスマニュアルを参照してください。
4. シートを取り付けます。サービスマニュアルを参照してください。